

## 請求方法等について

### 1. 請求方法

- 診断群分類に基づく診療報酬の請求は、月毎に行うことを基本としてはどうか。
- 診断群分類に基づく診療報酬の支払いは、「医療資源を最も投入した傷病名」に基づき行うこととするが、当該月の請求時点で診断群分類が確定していない場合には、「入院の契機となった傷病名」に基づき支払うこととしてはどうか。  
「入院の契機となった傷病名」に基づく支払額と最終的に確定した診断群分類に基づく支払額が異なる場合には、退院時の支払いにおいてその差額を調整することとしてはどうか。
- 診断群分類に基づく診療報酬の請求は、将来的には磁気媒体による請求を原則とする方向で検討してはどうか。

### 2. 診療報酬明細書

- 特定機能病院等における包括評価のための診療報酬明細書を新たに定めてはどうか。
- 診療報酬明細書に、診断群分類の決定等に必要な基礎的な患者情報を記載することとしてはどうか。

### 3. その他

- 包括評価の導入以前から入院している患者については、一定の期間（例えば1ヶ月）は従前の算定方式で支払うこととしてはどうか。

(イメージ)

診療報酬明細書

都道府県 医療機関コード

(医科入院医療機関別包括評価用)

番号

平成 年 月

市町村		老人医療	
公費①		公費①	
公費②		公費②	

保険	
記号・番号	

区分		特記事項
氏名		
職務上の理由		

保険医療機関の所在地及び名称

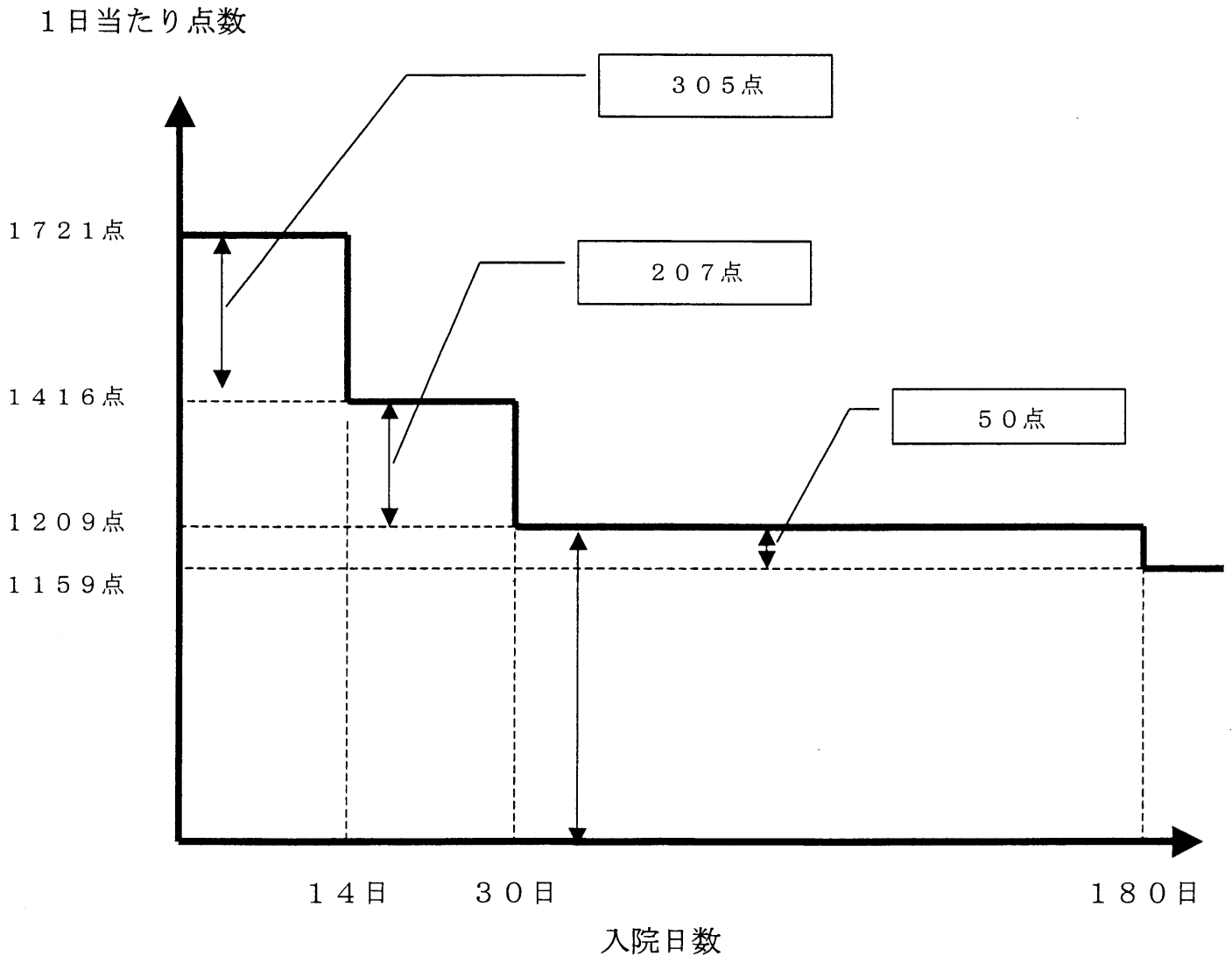
診断群分類番号	診断群分類名称		転帰	診療実日数
傷病名		ICD 10	傷病名	保険 日
副傷病名			副傷病名	公費① 日
今回入院年月日	平成 年 月 日	今回退院年月日	平成 年 月 日	公費② 日

患者基礎情報	傷病情報	主傷病名 入院の契機となった傷病名 医療資源を最も投入した傷病名 医療資源を二番目に投入した傷病名 入院時併存傷病名 入院後発症傷病名	包括評価部分	公費点数				
	入退院情報	転科の有無 一般病棟以外の病棟移動の有無 入院経路 退院先 予定・緊急入院区分 救急車による搬送の有無 前回退院年月日 前回同一傷病での入院の有無		出来高部分				
	診療関連情報	出生時体重 JCS 妊娠の有無 治験実施の有無 入院中のおもな診療目的 補助療法の実施の有無 等						
					*高額療養費 円		*公費負担点数 点	
		⑦ 食事 基準 円×日間 円×日間 円×日間			*公費負担点数 点			
				減、免、猶、I、II、3月起				
療養の給付	保険	請求点	*決定点	負担金額 円	日	請求 円	*決定 円	(標準負担額) 円
	公費①	前月まで請求点数 今月まで請求点数 今月分 請求点数	点	円	日	円	円	円
	公費②	前月まで請求点数 今月まで請求点数 今月分 請求点数	点	円	日	円	円	円
		減額 割 (円) 免除・支払猶予						

### 在院日数の評価について

- 在院日数に応じた医療資源の投入量を適切に評価する観点から、診断群分類毎の1日当たり点数に在院日数に応じた評価を加味してはどうか。

在院日数に応じた評価の例  
(特定機能病院入院基本料 (一般病棟) I群の1の場合)



## 外来に係る調査について

### 1. 調査の目的

- 特定機能病院の外来機能の評価

### 2. 調査事項案

- 外来標榜診療科
- 外来患者数
  - ・ 診療科別
  - ・ 専門外来（特殊外来）・一般外来別
  - ・ 紹介の有無別
  - ・ 逆紹介の有無別
  - ・ 初再診別

### 3. 調査の実施時期

- 12月中旬（予定）